



おおむら未来の会

(仮称) 黒木住宅の建設について

Q 黒木住宅の建設はコンパクトシティ化、市営住宅総量削減という方針に反する。また、4戸で小学校通学世帯のみの入居では黒木地区の活性化にはつながらないのではないか。

A 黒木住宅の建設は黒木地区の活性化と黒木小学校の存続を目的とした事業であり、ストック活用計画等の対象外としていた。確保した敷地の状況や黒木小学校の施設の状態を勘案して、まずは4戸を建築する。これはテストケースであり、今後、事業を検証して、展開を検討していく。コンパクトシティと同時に周辺地域を活性化することが市の発展につながっていくと考えている。



大政クラブ

農業予算について

Q 作放棄地解消のための新規事業は予算が少なく、解消は困難と思われる。改善をお願いしたい。

A 今回の事業では、3力年を目標に5haの解消を計画しており、耕作放棄地に花の種を植え、緑肥として地力を高め、耕作につなげる。これから地元を協力をお願いしていく。

認可外保育施設運営支援事業について

Q 認可保育園と比較して何%程度の支援になるのか。また、第2子への支援はどのようになるのか。今回支援する3園以外への対応はどのようになるのか。

A 60人規模の施設と比較すると認可保育園の約4割の支援となる。地方裁量型認定こども園に移行することで第2子保育料無料化の対象とする。この事業の対象は児童福祉法に定める最低基準を満たす施設である。



公明党

高齢者の移動支援に何が求められているか

Q 高齢者に対する電動アシスト自転車購入補助は、高齢者の電動アシスト自転車による事故の状況や、他の移動支援を望む声が多いことから見直すべきではないか。

A 事業を行う際には様々なメリット、デメリットがある。まずは今年度実施し、問題点などを改善していく。特に安全性確保を第一に考え、安全講習を十分に実施するなど慎重に対応する。



■各会派の質疑項目は下記のとおりです。(大村市議会ホームページで録画映像を配信しています。)

緑風会・・・財政全般／認可外保育施設運営支援事業／不妊症支援対策事業／生活保護対策事業／大村市民病院の負債の状況と建替えの経過等／学校給食センターの進捗と今後の計画／鳥獣被害対策事業と森林管理業務

緑風会・・・防犯灯LED化事業／デジタル防災行政同報系無線整備事業／市民生活相談事業／住民主導型地域活性化事業／最終処分場建設事業／生活排水対策推進事業／スマートIC整備事業／公営住宅整備事業

おおむら未来の会・・・公営住宅等整備事業／中小企業振興資金融資事業／フレッシュワークおおむら／観光客受け入れ魅力アップ事業／歴史観光立市推進事業

大政クラブ・・・耕作放棄地解消事業／有害鳥獣駆除事業／そば脱粒機導入事業

大政クラブ・・・認可外保育園への支援

公明党・・・電動アシスト自転車購入補助事業